

交流と連携〈高規格幹線道路ネットワークの形成〉：北条湯原道路



北条湯原道路

北条湯原道路は、一般国道 313 号のバイパス道路として、鳥取県中部地方生活圏と岡山県真庭地方生活圏を相互に連絡し、高規格幹線道路である中国横断自動車岡山米子線や中国縦貫自動車道と一体となって広域的な道路ネットワークの形成を図る延長約 50 km の路線であり、平成 6 年 12 月に地域高規格道路の計画路線に指定されました。北条 JCT (仮称) にて、高規格幹線道路「山陰道」と完全立体交差型のジャンクションで接続する予定としています。

北条湯原道路の時間短縮効果

15分短縮

北条湯原道路の整備により、湯原IC～国道9号の移動時間は15分短縮に！

【開通前】

56分

【開通後】

41分

主な経緯

- 平成 6年12月 北条湯原道路が地域高規格道路に指定
- 平成 8年 8月 「北条倉吉道路」整備区間に指定
- 平成 9年 「北条倉吉道路」(約 4.1km) 事業着手
- 平成11年12月 「北条倉吉道路(延伸)」整備区間に指定
- 平成12年 「北条倉吉道路(延伸)」(約 2km) 事業着手
- 平成17年 3月 「倉吉道路」整備区間に指定
- 平成18年 「倉吉道路」事業着手
- 平成19年 3月 「北条倉吉道路」(約 6.1km) 供用開始
- 平成23年 4月 「倉吉関金道路」整備区間に指定 事業着手
- 平成25年 6月 「倉吉道路」倉吉 IC～倉吉西 IC 間供用開始
- 平成29年 「北条 IC / JCT」ジャンクション 事業着手

